

2001年 新世紀創造

—80周年を目前にして—



高 同窓会だより

第23号

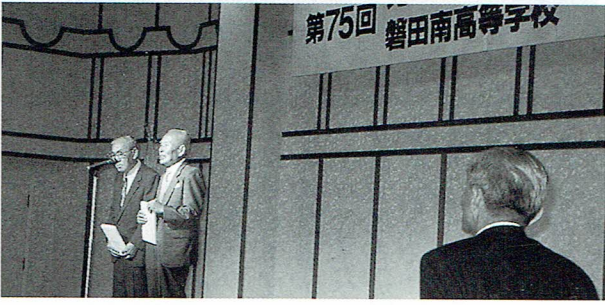
平成13年10月10日
静岡県立磐田南高等学校
同窓会
印刷 総合印刷 株式会社

第75回同窓会総会が8月19日、磐田グランドホテルで盛大に行われました。総会では、見中・南高の諸先輩方の熱心なご討議を伺い、80年の歴史を諸先輩の皆様方が築き上げてこられたことを改めて感じました。議事では、事業報告、事業計画、決算、予算案が、例年どおり承認されました。続いての懇親会では、サンバのリズムに盛り上がり、私たちの期待以上のものがありました。

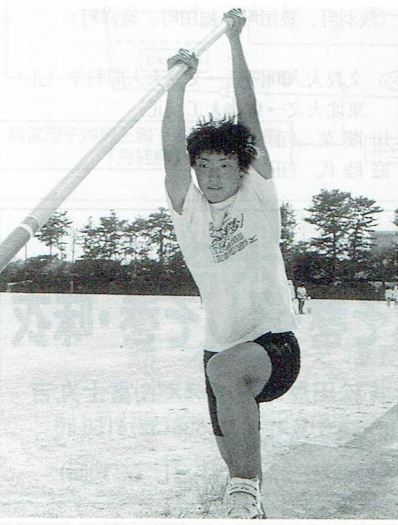
新世紀の初めに再会した友と歩んで行こう

実行委員長 高32回 小枝 隆

同窓会総会・懇親会に初めて参加したのは、10年前だったと記憶しています。当時、同じユニホームを着た先輩たちが、総会、懇親会を運営していました。5年程前に「年次当番」という耳慣れないことばを聞き、10年前の先輩達の姿が目につくか、総会の運営は40歳になる年の担当であることを知ったのです。多くの先輩からの総会の運営は、大変な反面、とても貴重な経験をすることができるとアドバイス頂きました。それからの総会には、参加するという立場ではなく、運営する立場で見られるようになりました。年次当番の先輩達が同年次生百余人を集めて盛大に運営しているのを見て、本当に私たちが募める一方でした。その中で昨年の総会には同級生約



▲上から順に卒業70周年のお祝を受ける見中5回生
60周年 // 見中15回生
50周年 // 高4回生
40周年の記念に寄付金の贈呈をする高13回生



▲「読書感想文」
全国学校図書館協議会賞受賞
2年 岡本修一君
▲陸上世界ユースハンガリー大会
棒高跳 銅メダル
2年 木下剛君

◎80周年記念事業資金募金に絶大なご協力を！
会員の皆様には趣意書にてお願い致しましたが、締切日を12月20日に延期しました。お忘れの向きは早めに振込のお願いを申し上げます。
◎会員名簿ご購入のご案内
残部が多少ありますので母校事務室で入手できます。一冊三八〇〇円。郵送希望者は校内幹事が取扱います。



▲全国高校総体出場
剣道部2年 小林宏輔君



▲弦楽合奏部 高文連全国大会出場



▲活躍が期待される書道部

在校生の活躍



慰霊祭を終えて

実行委員長 高23回 大杉 幸好

去る8月19日、はぐま会館において、県立見付中学校・磐田南高校の同級生諸校関係者88名と私達高23回生学友4名の総勢92名の御霊の平安を無宗教のかたちでお祈りをさせて頂きました。式は次第に基づき、ご遺族をはじめ、同窓会・学校関係者並びに23回生の恩師のご臨席を賜り、滞りなく終えることができました。そして慰霊祭終了後、見中の大先輩たちが築かれた防

風境に建つ招魂碑に向かい、手を合わせ全員で菊の花を手向けました。10年前、同窓会総会の年次当番を受け持った際、私たち高23回生は、今年度の慰霊祭に対して少なからず意識をすることになりました。そして、2年前から年次当番に備えて慰霊祭に出席する中で、ある種の緊張感が高まってきました。それは、生徒心得の「いのちを大切にしよう」という教えが実感できるものとなってきたからでもあります。またそれは、年次当番を務めた高23回生に共通したもので、再会した友と今後歩んでいきたいと強く思っています。

同窓会・本部役員の方々をはじめ、ご協力いただきました多くの皆様により感謝申し上げます。

母校の飛躍に期待

同窓会長 鈴木源市



同窓会会員の皆様には、ご清祥にてお過ごしのことと推察申し上げます。

第七十五回同窓会総会が八月十九日に来賓の方々をはじめ多数の会員の皆様方のご出席のもとに盛大に開催されましたことをご報告申し上げます。

さて、母校は来年度、八十周年を迎えることとなりました。二十一世紀の大変革の時代にあつて新世紀に

ふさわしい学校の在り方が強く求められています。

現在、教育改革の進められる中で、静岡県においても新しい高等学校教育が模索されています。その目指すところは特色ある学校づくりであり、より一層の個性化が強調されています。

この時期に八十年の校風、伝統や歴史に目を向け本校固有の文化を確認する節目となれば母校の飛躍に絶好の機会となるものと期待を寄せるところであります。

今一つ、八十周年記念事業を契機に、学校の現状記録と開校時からの歴史的資料を確認収集整理、登録をしたいと思いますと考えております。

最後に、八十周年記念事業・同窓会員名簿発行・校舎問題等へのご理解とご支援を賜りましたことに厚くお礼を申し上げますとともに母校の発展と会員の皆様の益々のご健勝をご祈念申し上げます。

二十一世紀最初の年に

校長 内山賢二



二十一世紀最初の年に当たり、校訓を確認するとともに、今世紀に活躍するリーダーに相応しい人間性の育成を指導目標に掲げた平成十三年度も、無事二学期を迎えることができました。

本校の近況を夏期休業を中心に御報告いたします。

学習面では、課外補習を十日程実施し、延べで一年生四百六十人、二年生二百七十人、三年生八百五十人が参加しました。また、勉強合宿は、一年生(全員)は一泊二日、二年生(八十六人)、三年生(九十八人)は七泊八日で実施しました。

特に三年生は部活動引退後の切替えがスムーズにできるよう初めての実施です。今後の進路を期待したいと思っております。

部活動では、剣道部一人と陸上部二人が熊本県で行

われたインターハイに出場。水球部は東海大会に出場。弦楽合奏部と生物部は福岡県での全国高校総合文化祭に出演するなど、暑い夏を吹き飛ばす活躍が見られました。

同窓生の御協力を得て、来年五月、創立八十周年記念式典を実施します。伝統や校風を礎にした誇りある磐田南高校づくりに邁進いたします。御支援、御鞭撻をお願い申し上げます。

母校創立80周年記念事業進行報告

本校は、大正11年に県立見付中学校として創立され昭和21年、県立磐田南高等学校となって以来、平成14年は母校創立80周年を迎えます。このため、学校及び同窓会としては、平成12年よりいろいろな準備に携わってまいりましたので、その内容・状況について概要をご紹介します。

1. 周年行事の意義

節目の年を記念して祝い、事業を起こすことは、絶えることのない流れを10年ごとに区切り、過去及び未来に思いを馳せ、学校のあるべき姿を模索し、これから進む道を少しでも明らかにすると共に、同窓生としての自覚と、更なる発展の為の支援の輪の広がりを期待する。

2. 80周年行事への基本的な姿勢

- 生徒の主体性・創造性を重視した周年行事にする。
- (1) 前例にこだわらない。(本校独自の型で)
- (2) 生徒が頑張っている姿を見てもらう。(生徒自らが、学校の良さを語る)
- (3) 生徒の愛校心や、帰属意識を高める。(自覚と誇りが持てる行事に)

3. 具体的内容

- (1) 記念誌を発行する
- (2) 80周年記念式典を実施する。
- (3) 記念行事を実施する。(式典の中で)
- (4) 記念品を作成する。
- (5) マウンテンビュー高校との姉妹校提携10周年記念行事を行う。

同窓会としては、80周年記念事業への資金的援助をはじめ、21世紀の南高生を育てる教育資金援助募金活動を実施していくことになりました。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

以上のような方針で80周年記念事業を進めております。式典は平成14年5月31日(金)、9時30分から、磐田市民文化会館で実施する予定で、同日の午後から、80周年記念「はぐま祭」の一般公開が開始され、多くの皆様に披露できるべく準備を進めていく予定であります。

本年度総会における本部報告事項及び質問事項への回答

1. 「同窓会だより」の会員への送付について

母校の卒業生が2年後から1クラス40名減となり厳しい会計の運営が予想されるので送付年次を漸減してゆき若年次はホームページを利用していただきたいとの提案に対して、従来からある唯一の情報伝達手段を重視すべきであるとの意見がありましたので、当初の方針である高校48回生まで送付します。くれぐれも住所変更のご連絡を事務局まで早めにお願致します。

2. 「同窓会だより」の原稿募集について

この度、中学1回～15回までの全会員に寄稿をお願いしました。編集委員会では、来年度の「同窓会だより」にも継続して掲載させていただくことにいたしました。従いまして11月30日の締切後も受付をいたします。お寄せいただいた原稿は貴重な記録として同窓会に保存いたしますので是非とも事務局まで寄稿をお願い申し上げます。

3. 同窓会ホームページの運営について

ホームページ運営委員会では、この度運営規定を定め、web管理者に管理を委託することにいたしました。早速同窓会開催案内や「同窓会だより」、80周年記念事業資金募金等の内容の掲載、掲示板のチェックなどを行っております。会員相互間の親睦を図る場としておおいにご活用をお願いいたします。但し、公序良俗に反する内容、政治・宗教に関係あるものは掲載できません。このホームページからは、磐田南高校のホームページへのリンクを通じて母校の情報にも接することができます。今後、見出し期の資料充実を図りたく思いますので資料ご提供にご協力をお願い申し上げます。アドレスは次のとおりです。

<http://www.iwatanet.com/bannan/>

4. 本部執行部の運営に関するご質問について

- (1) 役員選考内規については今後役員会で検討を加えて臨時評議員会に諮る予定です。
- (2) 評議員会の議決を経て、今後の選考委員会を運営する予定です。

2000 同窓会員名簿 (平成12年発行) 正誤表

旧教職員	(P.27) 太田 進 [着任・退任] 国語 昭35.4.1～昭和41.3.31 (正)	高21回	(P.209) 東 清孝 清隆→清孝 (正)
	[] 教頭 昭44.4.1～昭和55.3.31 (正)	高25回	(P.245) 内山田 鶴子→内山 田鶴子 (正)
	(P.31) 伊藤 静子 [着任] 平2.4.2→昭和49.4.1 (正)	高31回	(P.302) 深田 雅一 [勤務先] 静岡県教育委員会文化課 (正)
	(P.32) 川井末男 → 川合末男 (正)	高49回	(P.486) 中村 麻琴 [在学名] 一橋大社会→中央大文 (正)
中18回	(P.65) 米倉 富郎 〒811-2311 福岡県粕屋郡粕屋町長者原48-2		() 丹羽 梨歌 [] 立命館大経済→一橋大社会 (正)
	TEL (092) 938-4174 久留米大医学部	高51回	(P.508) 袴田 善彦 [在学名] 桜美林大国際→法政大国際文化 (正)
高5回	(P.100) 岩本 清一 物故	高52回	(P.515～P.522) 市外局番 0539 → 0538 (正)
	(P.103) 寺田 嘉之 〒437-1203 磐田郡福田町福田1790		[該当地区] 磐田市、袋井市、磐田郡 (浅羽町、豊田町、福田町、竜洋町) 周智郡 (森町)
	TEL (0538) 55-2562 静大工		(P.515) 古山 雅子 [在学名] 文教大人間関係→文教大人間科学 (正)
高6回	(P.109) 富田 幸子 三知古→幸子 (正)		() 白畑 敦朗 [] 東北大文→東北大工 (正)
高8回	(P.122) 山田 純也 勤務先削除	在校生	(P.527) 310HR 石川 蘭奈 → 石川 蘭菜 (正)
高17回	(P.174) 生熊 克己 [卒業後] 成城大経→成蹊大経 (正)		(P.536) 105HR 大庭 陸代 → 大庭 睦代 (正)
高19回	(P.196) 高橋 聡美 さと美→聡美 (正)		

継承され伝統となつて今に至る...

同窓生の行う行事として伝統的に継承されて来た総会、慰霊祭、植樹祭の生い立ちを調べてみましたが、正確な記録もなく、今後、皆様からの情報をお待ちしております。
現在の形に至った当時の年次当番の方の話・興味深いエピソード等をご紹介いたします。

磐田グランドホテルで初めての総会

高5回 杉村泰弘

昭和四十八年（一九七三年）八月、総会担当年次を翌年に控えた私達高5回生は、総会の見学をかねて、早目に母校体育館に出かけた。床にシートを敷き、並べたテーブルにとり寄せた料理、ビールを配っている。

先輩達の姿を見た。暑い夏の日の午後のことである。後日私達は、近日オープンする磐田グランドホテル（以下ホテル）を念頭に、冷房施設のない体育館の中の総会・懇親会、校内での飲食、準備・後片づけ等々を勘案し、ホテルでの開催を決め来年の予約を申し込んだ。

翌年昭和四十九年我々はホテルでの最初の総会を担当した。その時は大広間は懇親会用にはじめからセツトし廊下を隔てた東側の部屋で総会を行った。総会の部屋は少々狭かったがそれ

はぐま会館で初めての慰霊祭

高6回

昭和五十八年十月八日、待望の「はぐま会館」が完成致しました。

翌昭和五十九年八月、私共南高六回生が母校慰霊祭の年次当番に当り、これを担当致しました。

従来は、各御寺院に於て仏式で執り行われておりましたが、はぐま会館の完成をみたので、是非とも同会館を会場として執り行いたいと計画を進めました。

合、防火用のスプリンクラーが作動するおそれがあるもので、焼香は避けなければなりません。又同級生物故者十三名中に、神道やキリスト教の信者がありましたので、仏式では不適切との考え方から、無宗派の形式をとることに致しました。

白一色の幕と祭壇の中央

に川嶋辰男同窓会長の筆による総合慰霊牌を安置し、その下段に南高の校章を飾り、その左右に同級生物故者の遺影を配置し、生花を供えて祭壇と致しました。

高橋廣治

「野面」組曲の中の「オーゼの死」のテープを流す中を物故恩師と同級生物故者の慰霊と共に、同窓物故者の一人一人に慰霊の言葉を語りかけ、全員菊の花で献花を行いました。

ご遺族の皆様方にも多数ご参加いただきました。中には、はるばる千葉県からのご参加もあり、厳粛の中にも盛大に執り行うことができました。

その際、用意致しました総合慰霊牌、校章、テープ等を備品として同窓会に寄贈すると共に次年度の年次当番に引き継ぎを行い、無事終了致しました。

卒業50周年記念事業

大正11年4月現郷土館を仮校舎に「県立見付中学校」開校。同7月現在地に本館が落成し移転。以後数多くの植樹がその時々に行われてきたが、昭和51年から十四年間、卒業50周年記念イベントとして植樹が行われた。このイベントは平成2年



灯籠、3年石の建立に引き継がれ、平成4年からは学校側の希望もあり、図書費寄贈となって現在に至っている。（見中16回加藤芳朗さん・見中17回鈴木省司さんから伺った。）

（後藤）

▲イチヨウの由来

明治44年の夏、天竜川は豪雨のため大洪水となり、堤防が三ヶ所で決壊。今之浦も一望の泥海となった。当時小学生だった私たち（中村・伊藤）はその時流れてきた桐の火鉢を拾い、小指ほどの銀杏を植えた。その苗はすくすく育っていた。見付中学の創立を祝って校内に寄付した。創立50周年記念の時には、学校関係者や市長・議長をはじめ、身近な人々が集まり、この銀杏の還暦を祝った。風雪に耐え、立派に育ってくれたことは、わが子の成長を見る思いがする。

中村広吉（田町）・伊藤義郎（河原町）
〔南高創立50周年記念誌から抜粋〕



▲中1回桶 3回桶 4回桶 16回石が並んでいる中庭

卒業50周年事業「卒業アルバム」作成

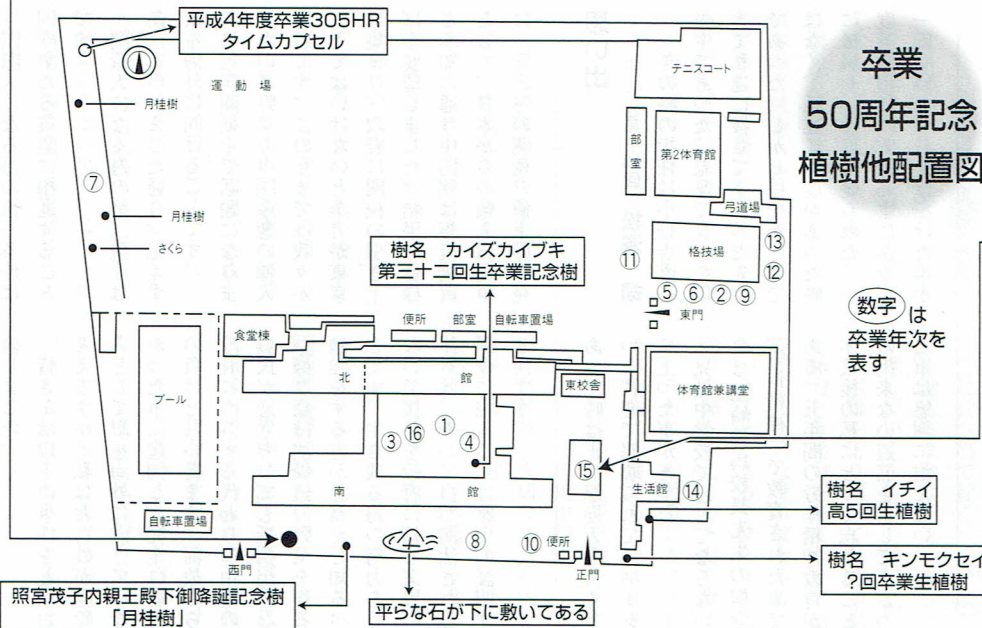
元評議員 見中15回 天野 優

昭和十六年三月卒の見中十五回生には、「卒業アルバム」がない。昭和十一年四月入学直後、防風堤の満開の桜の下、紺かすりの着物袴姿の組毎の写真、卒業時玄関前に百三十余名が大集合、全職員と納まったものがあるだけだった。卒業50周年記念に「卒業アルバム」作成を思い立った。同期生に呼びかけ、母校に残された写真なども活用しやうと百葉余の写真を編集、この八月発刊にまでこぎつけた。いわゆる十五年戦争のまっただ中であつた五年間を偲ぶがよすがとなればと考へている。

今は亡き恩師、級監伊藤忠、西文静、原田茂夫、松原秀樹の諸先生、すでに他界された五十三名の同期生諸兄に捧げる。「野面灯籠」一基を記念品として母校に寄贈した。



卒業50周年記念植樹他配置図



- | | |
|------------------|--------------------|
| ①中1回S51年 楠 | ⑩中10回S60年 柘植（ツゲ） |
| ②中2回S52年 山桃 | ⑪中11回S61年 榉 |
| ③中3回S53年 楠 | ⑫中12回S62年 榲（ナギ） |
| ④中4回S54年 榲 | ⑬中13回S63年 木斛（モッコク） |
| ⑤中5回S55年 はと藪（モチ） | ⑭中14回H1年 クロガネ藪 |
| ⑥中6回S56年 金木犀 | ⑮中15回H2年 灯籠 |
| ⑦中7回S57年 朴（ホオ） | ⑯中16回H3年 石（結晶変岩） |
| | ⑰中17回H4年 図書 |
| ⑧中8回S58年 榎 | 以後図書寄贈で現在に至る |
| ⑨中9回S59年 八重桜 | |

鈴木内科

鈴木恒夫（高18回）

〒438-0066 磐田市白拍子57
TEL (0538) 37-0607

マツヤデンキ

今の浦店 豊田店 竜洋店 袋井店
掛川店 宮竹店 浜松南店 西伊場店

（高14回 青島 克樹）

株式会社 電興社

〒432-8055 浜松市御本町95番地

インターネットアドレス <http://www.denkosha.co.jp/>

山内致雄（高13回）

母校は、大正十一年に創立されて以来、平成十四年(二〇〇二年)に八十周年を迎えます。今回は、旧制見付中学校1回〜15回の皆様に「見中時代の思い出」を綴っていただき、内容を積みましては、紙面の都合上、一部抜粋掲載させていただきます。以後、寄稿して下さる方を含めて、全員全文、収録した文集を残したいと思っております。

教師の手本、尾崎・小田原両先生

見中1回 関吉太郎

私は、見付中学で尾崎・小田原両先生の薫陶を受けた事を本当に有難く思っている。両先生共稀世の傑出した教育者で、尾崎校長先生は、浜松師範の教頭から45歳の若さで、新設校の見付中学校長に抜擢された。校長先生は、始めからこの見中を死場所と定めて、学校愛に燃えて情熱を傾注。旧友小田原先生の人物にほれて、朝鮮から三顧の礼をもって迎え、力を合せて理想的な学校経営に取り組んだ。

師の教え

見中1回 高田誠一郎

私は、見中第一回の卒業生。思えば、大正十一年私が育った見付小学校五階の校舎に、一学期間中学生として学び、昭和二年卒業。恩師は、時の校長尾崎楠馬先生。師範学校を終え、中泉西小学校に就職するに当りお伺いしたら、「生涯小学校教師で通せ、文検等で中学教師にな

駒場の水泳

見中3回 廣野熊太郎

それは、一年一学期の終了した大正十三年七月二十一日より十日間の行事であった。一年生百二十名は、剣道の山下先生に引率されて、天竜川河口の駒場に向かった。コーチは、立教大生川合嘉助さんと上級生二十名位であった。其の地のお寺(寺名忘れた)に宿泊した。数回は、勝手に泳ぐ海遊びで楽しかったが、上手にならうと懸命に泳いだ。数日後に遠泳が奉行された。川口と言うより遠州灘と言う方

面を甘受して、見中生としての強い誇りを持ち、楽しい真摯な学習に取り組んだ。

伝説ある浜中、掛中などくらべて、すべてに見劣りする見中ではあったが、私達一団が、東大や官立、私立大学や専門学校に大勢合格出来たのは、一に卓抜な精神教育の賜であると確信している。

私と校長先生の結びつきを考えると、漢文の授業をして頂いたこと、母親の死にあつて、その悲しみを32頁に綴って校長先生に手紙を書いたこと、妻や子どもと校長先生宅を訪問して、高知の大鱈をもらったこと、「志士詩文集」という本を郵送して下さったことなど。(昭和10・3・29日)校長先生没後、奥さんを見舞って、校長先生の懐旧談にふけた。その日の朝、同級の堀内武義君が、自分で作った野菜物を校長先生宅の玄関に投げ込んだという。

校長先生は、私達の卒業後の消息も知悉され、一人一人に温情を注がれた。校長先生の病あつしと見るや大勢の子弟参集。医学博士共が身を尽して看護に当った美譽。校長先生は、私共の提供した作文を丹念に読んで朱を入れ、評点を付け、皆の前で作文を披露してくれた。私も相撲のことを書いてほめられたのが、私に生涯随筆を書かせ、著書(七冊)まで出版する遠因となった。

小田原先生の葬儀の日、朝鮮から昔の教え子(頭がはげっていた)が二、三十人大挙して参列。その一同が小田原先生を偲んで号泣する姿をこの目で見届けた時、小田原先生が前任地の朝鮮で、どれほど子弟を愛したかがうかがわれた。

見中一回生と両先生とは、親子のような間柄であつたことを92歳の私が、今懐かしく思い返している。毎日拝む校長先生のお写真の顔が美しい。

約三時間を過ぎる頃、終了の声が舟上から大きく響いて来た。やれやれと砂地に上ると泳ぎ切つたのは、三分の一の約三十名であつた。そして白帽が渡された。赤帽は未熟者。白帽は練達者と言うことか。何か優越感に耽りうれしさが湧いて来た。

寺での生活も楽しく、殊に魚が旨かつた。十日間、日に焼けた為、背中に水泡が出来て暫くの間は、仰向けになると背中が痛くて困つた。これも七十六年昔のことで記憶は次第に薄れて来たが、九十才になった今日、どうか健康に居ること、何か繋がっている気がする。

後輩に望むこと

見中8回 鈴木章

私は後輩の皆様に浅学を省みず言わせて貰えば、Boys Be ambitious! The world needs you! 「青年よ国際人たれ」と言いたいと思います。今や私共はどんな職業に就くにせよ目を世界に向け、世界の中の日本という考え方でないとい時代です。

中学校の思い出 見中11回 山本敏夫

学校の先輩の方々が汗で作つた防風堤五十米プール等見て深い感銘を受けました。

朝は冬でも素足で教室や廊下の拭掃除、作業時間は赤松男爵の練瓦塀の北側の山の開墾、運動場の草取り時には全校生徒で駒場に行き、グリ石一人四個運んで来た時、見付天神様の裏山でモッコで公園と池を造つたりして見中魂を養いました。

見中入学の頃 見中13回 浅田又平

当時水飲み百姓の小童が中学生になると言う事は、なかなかの難事であつた。

母親の力を借りて父親と談判し、やつこの事で血路を開いた。その結果、一、朝登校途中に青果市場へ立寄って野菜を出荷する。二、休日には農作業を手伝う。この二つの条件を飲まされ、洪水ながらも受験の許可を得、入学へたどりついた。

部活の思い出 見中14回 金原庄治

昭和十二年の合宿中にベルリンのオリンピックがあり、先輩の牧野、寺田、杉浦の三選手が出場しており、寺田選手が千五百米で優勝したから大変です。たしか夜中にラジオの実況放送があり、寝ているところを部長の小原先生に叩き起こさわ。

見中時代の思い出 見中14回 清水忠雄

卒業以来半世紀余りの私をいとも支えてくれたのは見中時代の数多くの貴重な体験であつた。〇労作教育 農場での農業実習、栗林の造成、通学路(桜並木)の舗装作業等々、皆んなが協力して汗を流して仕事を完成させて初めて味わえる素晴らしい経験があつた。

国際人になる為の第一条件は国際語たる英語に精通することです。

国際人になる為の第二条件は前にも申しました通り、絶えず眼を海外に向けてことです。最近新聞紙上で話題になりましたのは野菜の中国産物の輸入問題です。このままでは我々が生きていけないと業者が東京に集まり、政府に関税の引き上げを要望しました。結果は皆様ご承知の通り中国側は報復措置として、日本からの輸入自動車に二〇〇%の関税の値上げを発

見中13回 松澤 切

一年の時の担任は小野寺直一先生であつた。温厚で真心を以つて私達に接して下さつた先生であつた。しかし穏やかだけではなく、私達に落度があつた時には厳しい態度で叱られた。一度英語担任の安野先生にクラス一同でいたづらを仕掛けた事があつた時は正に怒髪天を突くという状態で怒鳴られて一同チジミ上つた事があつた。

見中14回 伊藤万司

昭和十六年十二月、真珠湾攻撃により大東亜戦争勃発、昭和十七年、十八年、職業を捨てて或いは学業半ばにして百%の学友が歓呼の聲に送られ勇躍として戦地に赴いた。

振り返つて六十年 見中14回 伊藤万司

昭和十六年十二月、真珠湾攻撃により大東亜戦争勃発、昭和十七年、十八年、職業を捨てて或いは学業半ばにして百%の学友が歓呼の聲に送られ勇躍として戦地に赴いた。

見中時代の思い出 見中14回 清水忠雄

卒業以来半世紀余りの私をいとも支えてくれたのは見中時代の数多くの貴重な体験であつた。〇労作教育 農場での農業実習、栗林の造成、通学路(桜並木)の舗装作業等々、皆んなが協力して汗を流して仕事を完成させて初めて味わえる素晴らしい経験があつた。

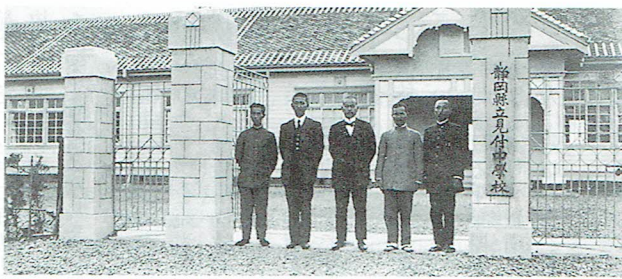
見中時代の思い出 見中14回 清水忠雄

卒業以来半世紀余りの私をいとも支えてくれたのは見中時代の数多くの貴重な体験であつた。〇労作教育 農場での農業実習、栗林の造成、通学路(桜並木)の舗装作業等々、皆んなが協力して汗を流して仕事を完成させて初めて味わえる素晴らしい経験があつた。

見中時代の思い出 見中14回 清水忠雄

卒業以来半世紀余りの私をいとも支えてくれたのは見中時代の数多くの貴重な体験であつた。〇労作教育 農場での農業実習、栗林の造成、通学路(桜並木)の舗装作業等々、皆んなが協力して汗を流して仕事を完成させて初めて味わえる素晴らしい経験があつた。

日々に馳せて



▲大正11年開校当時の職員 正門にて

総合建設業
緑のマーク 信頼の

小林建設(株)

小林誠次(高20回)

磐田市見付6004
TEL 32-9175(代) FAX 37-3686

ウエディングモードのトップシーンはラビアンローゼから...

ラビアンローゼ GROUP

浜松佐鳴台プライダルトウン
053-449-0212 (代)

代表取締役 矢崎 昇(高19回)

21世紀を染める

大和染工株式会社

本社・浜松工場 〒430-0806 浜松市木戸町2-3 TEL (053) 461-2121(代)

磐田工場 〒438-0058 磐田市万正寺5 TEL (0538) 35-6511(代)

代表取締役社長 古田道生(高19回)

営業及び電検3種技術者募集中

が正しいか。櫓を大きく廻るのをとり直して泳ぎ続ける。唯一

「高尚優雅の情操」を養うもの

今、私は見付中学開校記念写真帖（大正十五年十一月作成）

「居は氣を移し養は体を移すとか、環境と存養との教育上忽にすべからざる固より論をまたず。本校ここに観るところあり、創立の当初より身心の鍛錬陶冶を以て教育の眼目となし、職員ならびに生徒の勤作作業に因つて質実剛健不拔の精神を涵養すると又能く環境を整理し美化して自ら高尚優雅の情操を啓培せしめんとし……地を平かにし台

全国優勝の思い出

見中6回 松島駿介

思い出の筆頭は、昭和六年、見中水泳部が、西部の勝者、高知商業を倒して、全国優勝を、なし遂げたことである。

初代校長尾崎楠馬先生は、水泳に関心を持たれ、創立早々、大正十三年頃、駒場の港湾で、

武末先生と「化学史伝」

見中7回 土井清澄

当時の見付中学では（自由研究）という名の課外活動が行われていた。全国でも初めての実施校になり、他府県からも見学者が絶えなかった。毎週土曜日の午後が当てられていて、現在行われている（部活）のはしりのような課外活動だったと思う。生徒は自由に科目を選ぶことができた。理科、英語、国語、

地歴、数学、競技、弁論、購買等があった。この中で購買部というのは説明が必要かと思うが、これは校内に売店を開き、その経営の実習と営業の研究を目的にするというのだが、実はここで得た利益を積み立て、当時ロスアンジェルス・オリンピック出場が決まっていた同級生

モボが現れるなど頗る風潮が瀰漫する半面、国家主義思想が台頭し始めた頃であり、これら外部の影響から生徒を守る盾として尾崎校長は、勤作作業を以て建学の精神とされたものと思

われるが、あの時代に自らの発意であるような教育方針を貫かれたことは、偉大と言う外はない。

尾崎校長が、この序文を書かれてから七十五年の歳月が過ぎた。今、私は写真集を見ながら、夏休みを返上してプール掘削をし、また寒風について防風堤を築いた中学時代をなつかしく思い出している。

見中の五年間

見中7回 飯田貴一

今でも当時の息苦しい雰囲気を感じ出される。しかし五年生の最後の一年は、だいぶ楽に呼吸ができた。

武末先生からは、原子論について小論をまとめることで、科学的思考方法の手ほどきを受けたし、小原先生からは、岩波書店や改造社の文庫本を通じて、自分で社会を見る目を開かれた。

生は夏休み前のある日の放課後仲間が集まったとき、誰が持ってきたのか流行していた小唄勝太郎のレコードの天竜小唄を掛けて、皆でこれを練習していた。その時突然武末先生が入ってきて、神聖な化学の教室を何と心得ているのかと大声で一喝された。危険な化学反応を使っていたらどうなるか、決して叱られたことのない先生なのでこの時は愕いた。そのあと廊下に出た先生が私を呼び、今夜わしの家に来いと厳しい表情で言われた。これには驚いた。ここだけではすまないで、一人だけお宅にまで呼びつけて何を叱られるのかと怖くなったものだ。

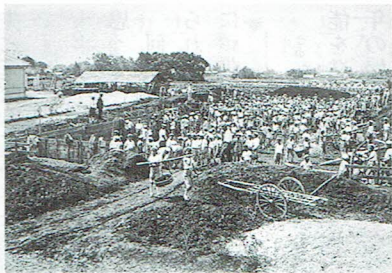
その夜恐る恐る先生のお宅をお尋ねしたが、叱られると思っただ予想に反して、奥様と二人し

青春の思い出

回想

見中14回 村松信次

在学中の思い出をといえ「下カ中」の名の如く学校敷地の南側の道路のコンクリート舗装や旧専売局の北方の学校の開墾、栗の苗木植等汗を流したことや、一・二年生の夏休みのときに飛び込み台の上段（五メートル）だったと思うが……から飛び込まされたことが昨日のよう思い出されます。



▲大正15年 プール建設工事

あのころ

見中15回 内山 良

一九三六（昭十）年四月入学一九四一（昭十六）年三月卒業。今にして知る、われわれの小学生、中学生時代は「15年戦争」の真っ只中であつた。満州事変、五・一五事件、国際連盟脱退、二・二六事件、日中戦争、国家総動員法、そして太平洋戦争と続いた。軍国少年だった。

この間、良き師・よき友にめぐまれて思い出多い時代だった。お世話になった「級監」の先生方および校長・尾崎楠馬先生、伊藤忍先生・松原秀樹先生・原木茂夫先生・小山実先生・鈴木泰山先生・西文静先生ありがとうございます。

ここで培われた知・徳・徳を基として、卒業10年、20年、30年、40年、50年、60年とそれぞれの立場で、恥ずかしくない社会の一員として、今日がある。

びでした。そのままタクシーを呼んで、寺田選手の実家がある福田町までお祝いにいかせんとは今でも忘れる事は出来ません。その後プールの横にオリピック選手記念館が出来てそこ

の二階が合宿所になりましたが、それまでは見付町に借家を一軒借りて合宿したもので、苦しい練習でも楽しい合宿をすることが出来ました。

正に下カ中の真骨頂である。物事はすべて苦労や努力があつて初めて立派になし終えることが可能であり、出来上った時の喜びは次への力の根源となる。

〇部活動 一流選手にはなれなかつたし、好成績をあげることが出来なかつたが、合宿も体験させてもらつたし、あちこちの大会にも連れていってもらった。

〇掃除 どんな厳しい冬の寒さの中でも素足で床や、はめの水ぶき掃除は、気持ちよい汗を感ずるところ終了となり、その後の気持ちすがすがしさは、やってみたい。

〇掃除 どんな厳しい冬の寒さの中でも素足で床や、はめの水ぶき掃除は、気持ちよい汗を感ずるところ終了となり、その後の気持ちすがすがしさは、やってみたい。

〇掃除 どんな厳しい冬の寒さの中でも素足で床や、はめの水ぶき掃除は、気持ちよい汗を感ずるところ終了となり、その後の気持ちすがすがしさは、やってみたい。

る。正に下カ中の真骨頂である。物事はすべて苦労や努力があつて初めて立派になし終えることが可能であり、出来上った時の喜びは次への力の根源となる。

〇遠足 小国神社往復遠足、浜松米津浜への遠足、秋葉神社参拝の往復遠足、高天神城を経て掛川までの遠足等々。学校に戻つてから下校の自転車か軽やかであつたことが今でも忘れられない。遠足とは名ばかりの正に強行軍そのものであつた。後に体験する軍隊生活や、長かつた教職生活はもちろん、その後の家庭や社会生活の中で私の心を力強く支えてくれたのがこれ等の体験であつた。

〇掃除 どんな厳しい冬の寒さの中でも素足で床や、はめの水ぶき掃除は、気持ちよい汗を感ずるところ終了となり、その後の気持ちすがすがしさは、やってみたい。

〇掃除 どんな厳しい冬の寒さの中でも素足で床や、はめの水ぶき掃除は、気持ちよい汗を感ずるところ終了となり、その後の気持ちすがすがしさは、やってみたい。

〇掃除 どんな厳しい冬の寒さの中でも素足で床や、はめの水ぶき掃除は、気持ちよい汗を感ずるところ終了となり、その後の気持ちすがすがしさは、やってみたい。

〇掃除 どんな厳しい冬の寒さの中でも素足で床や、はめの水ぶき掃除は、気持ちよい汗を感ずるところ終了となり、その後の気持ちすがすがしさは、やってみたい。

終る頃には気持ちよい湯気をあげ、暖の寒気が心をひき締めて心地よかつたことを昨日の事のように思い出す。

〇部活動 一流選手にはなれなかつたし、好成績をあげることが出来なかつたが、合宿も体験させてもらつたし、あちこちの大会にも連れていってもらった。

〇掃除 どんな厳しい冬の寒さの中でも素足で床や、はめの水ぶき掃除は、気持ちよい汗を感ずるところ終了となり、その後の気持ちすがすがしさは、やってみたい。

〇掃除 どんな厳しい冬の寒さの中でも素足で床や、はめの水ぶき掃除は、気持ちよい汗を感ずるところ終了となり、その後の気持ちすがすがしさは、やってみたい。

〇掃除 どんな厳しい冬の寒さの中でも素足で床や、はめの水ぶき掃除は、気持ちよい汗を感ずるところ終了となり、その後の気持ちすがすがしさは、やってみたい。

〇掃除 どんな厳しい冬の寒さの中でも素足で床や、はめの水ぶき掃除は、気持ちよい汗を感ずるところ終了となり、その後の気持ちすがすがしさは、やってみたい。

長尾 仁 税理士事務所
長尾 仁 (高20回)
磐田市見付3719-1
TEL (0538) 35-9221 FAX (0538) 32-8735
http://www.c

有限会社 ヤマダ設計一級建築士事務所
山田 史郎 (高20回)
〒438-0077 静岡県磐田市国府台2番地の8
TEL . FAX (0538) 32-4492

磐田脳神経外科病院
24時間いつでも診察します。脳ドック検診受付は随時
院長 金子 的実 (高21回)
〒438-0086 静岡県磐田市見付1766番地の1
TEL (0538) 34-1111 FAX (0538) 32-1441
http://www.iwatanoge.com

陸上競技と私

高9回 永田勝利



中国青海省合宿にて 右から2人目が永田氏

中学時代、それ程強い選手でもない私が、当時、名門である磐田南陸上部に、入学前の春休み中に呼び出され、伊藤菊造先生より入部するよう勧誘され、何も解らないうちに入部するこ

とになってしまいました。練習らしい練習もしていない私は、全国一のチームが行う練習についていけず故障したり、いかに上手にサボルかを考えてばかりいたような気がします。

二年生の時、心臓が少し悪いとの医者の言葉で退部するつもりで伊藤先生に申し出たところ、マネージャーをしたらどうかとの言葉をもらい、考えた末、先生のお手伝いをする事に決めました。その事が私が教師となるきっかけとなりました。先生の指導を見てみると、生徒に対する情熱、気迫がひしひしと伝わってくるのです。技術的なことはほとんど教えてはもらわなかったのですが、生徒が先生の愛情を常に身体に受け、グラウンド中が活気に満ち

ちあふれているのです。こんなクラブを私も指導したいと思ったのが高校二年の秋でした。その時から教師になる、陸上の先生になる、感動を伝える指導者になると決め、進路も決定したのです。それから先生の話や指導者としての姿勢を勉強し、自分でも出来ることは、下級生に指導したり、大学入学後も休みの時は高校に来て指導の手伝いをしたりするようにになりました。卒業後、男子校ではなく、女子校に勤務し、磐田南と競合するのをさけてしまいました。伊藤先生と競争したくなかったのです。それから三十有余年、陸上競技の指導者として頑張ってきました。引退しようと思った時、スズキ(株)の鈴木修会長、筒井副社長

プロフィール

磐田南高から日本体育大学に進み、昭和三十六年から市郡学園に勤務。陸上部監督として、数多くのインターハイ優勝者や日本代表選手を育成。陸上競技指導者として、「平沼亮三章」「株父富章」を受章。平成十年四月からスズキ陸上部女子部監督に就任。浜松市在住。

国分寺と南高

高24回 永田道子 (旧姓武蔵島)



いまは芝生が植えられて公園風に整備されているが、当時はまだ松の木が点在するだけの草花の原っぱで、礎石がところどころ露出していた記憶がある。

私はよく授業中ぼんやり、その草原や風に揺れる松の木を眺めていた。何を考えていたのか。おそらく漠然とした将来への不安や、実現のあてのない夢、そんなところであつたらう。

母校の南側にかつて遠江国分寺があつたことに気づいたのは、恥ずかしながら歴史小説を書くようになってからである。

在校中に校舎の建て替えがあり、一年生の時の教室はまだ古い木造校舎で、南側のいちばん端だった。

プロフィール

作家。ペンネーム、梓澤要(あずさわかなめ)さん。磐田南高から明治大学に進み、考古学を専攻。卒業後、服飾業界の雑誌編集に携わり、結婚後、独立。

生涯青春の心意気!

リズムダンス同好会

代表 高4回 鈴木まゐさんに聞く



鈴木まゐさん

7月22日(日)、磐田市民文化会館にて、リズムダンス同好会の発表会。平均年齢65才の婦人達が、音楽に乗り、軽快に楽しく踊る姿に「若々しい」「素敵だった」と大反響。

最初は、いつ頃から、引き継ぎました。引き継がれた後、どのようなお考えで... まゐ もう少し楽しく優雅にやりたいと、リズム体操からリズムダンスにしました。

私達が育ったのは戦争中だった人達の為のリズム体操として始めたのです。私も誘われて、一緒に始めました。菊造先生が亡くなられて、解散しようと思ったんですが、続けて欲しいという声があ

り、引き継ぎました。引き継がれた後、どのようなお考えで... まゐ もう少し楽しく優雅にやりたいと、リズム体操からリズムダンスにしました。

青春時代に味わえなかった楽しさを、今一度でも、経験して欲しいということですね。今までに、御苦労されたこと、嬉しかったこと。まゐ 私は「やればできる。」と楽観的に考える質で、大変ということはないからリズムダンスにしました。

今までも出来なかった人が出来るようになったり、手足や腰が伸びて、本人も楽しんで踊っているのを見てると、自分のことのように嬉しいですね。皆、だれもが自分のリズムを持っていてのよね。そういう方達に、リズムに乗り踊ることが、いかに楽しいか気づかせてあげたい、そのお手伝いをしたい



マイハート ウィル ゴーオン(タイタニッククオリ)を踊る鈴木まゐさん(左前)

菊造先生が亡くなられて、解散しようと思ったんですが、続けて欲しいという声があ

り、引き継ぎました。引き継がれた後、どのようなお考えで... まゐ もう少し楽しく優雅にやりたいと、リズム体操からリズムダンスにしました。

私達が育ったのは戦争中だった人達の為のリズム体操として始めたのです。私も誘われて、一緒に始めました。菊造先生が亡くなられて、解散しようと思ったんですが、続けて欲しいという声があ

り、引き継ぎました。引き継がれた後、どのようなお考えで... まゐ もう少し楽しく優雅にやりたいと、リズム体操からリズムダンスにしました。

「50才を迎えるにあたり、山の会をつくって親交を深めよう」との掛け声で、山岳部員が中心となり「山の会」が創設された。恩師、五味先生の南八ヶ岳山麓の生家にお邪魔をして、編笠山・権現岳の山行で旧交を暖めました。



南八ヶ岳山麓の生家前にて

山の会創設

高21回 木野省三

「50才を迎えるにあたり、山の会をつくって親交を深めよう」との掛け声で、山岳部員が中心となり「山の会」が創設された。恩師、五味先生の南八ヶ岳山麓の生家にお邪魔をして、編笠山・権現岳の山行で旧交を暖めました。

前右端の成瀬賢治君、一ヶ月後に急逝。ご冥福を祈ります。

ジュビロ オフィシャルショップ
Jチケット・各種イベント

J-Placa

株式会社ジェイ・ブラッカ
〒438-0078 静岡県磐田市中中央町5614-9
TEL.0538-34-7754 FAX.0538-34-7030

大漁日本海

喜八廊

とれたて三昧 美味三昧

※年中無休5:00PM~11:30PM

磐田店 ●磐田市今之浦 0538-36-6886
浜松築西店 ●浜松市葵西 053-430-1881
浜松芳川店 ●浜松市芳川町 053-427-2882

まるや薬局

日本全国の処方せん受付中
木野省三(高21回)

本店 袋井市川井43 TEL 0538 (42) 3654
(消防署東300m) FAX 0120 (08) 2961
久能店 袋井市久能2370-5 TEL 0538 (41) 0631
(市民病院すぐ南) FAX 0120 (08) 2962

ビランの医療と自立を支えて

高13回 山崎登美子 (旧姓伊藤)



▲テムボンコミュニティに建設中のクリニックの前で'01・1月訪問時【後列中央】

●「ビラン」とは、フィリピン・ミンダナオ島南部の十八の先住民族の一つで人口約十万人。日本は大戦時に多大な被害を与え、戦後はこの地域のラワン材最大輸出先として深く関わってきた。

私がこの地域に関わるきっかけは、地理の授業導入に使っていた新聞記事に、「山岳少数民族に教育を！」を見たことでした。この問題に対するNGO(非政府組織)の役割をテーマとして、大学院に学びました。対象としたビラン族の村のヒアリングでは、乳幼児死亡率の数字にショックを受け、この体験をもとに一九九六年に設立したのが、現在の医療と自立を支える会です。

医療と教育は、現金収入のない地域に共通する最大ニーズです。巡回診療、簡易水道建設、医療従事者や教師育成奨学金などの事業を現地組織の協力で実施するとともに、植林・住民組合育成・技術研修など、環境の修復と経済的自立支援事業を、各種助成金を受けて実施してきました。

昨年十月にはNPO法人化しましたが、会員数百二十名とまだ小規模で、運営資金不足というNGO共通の悩みを抱えており、今後は、内外のNGOや政府機



▲3人に2冊の教科書を大切に使う子供達

関とのネットワーク作りが課題と考えております。同窓の皆様のご助言と協力をいただければ幸いです。

プロフィール
奈良女子大文学部史学地理学科卒業後、松尾の星高校へ赴任、結婚して神奈川県へ。出産・育児後再び教壇へ。国際里親の会入会。職を辞して杏林大学大学院で学び、国際協力研究修士課程修了。この間、ビランの医療と自立を支える会設立、平成12年NPO法人化に伴い理事長に就任、活躍中。

入会希望の方は事務局まで
「ビランの医療と自立を支える会」

〒227-0033
横浜市青葉区鴨志田町516-11
TEL:045-962-0824
FAX:045-962-1933
郵便振替記号番号:00210-5-72693
E-mail: hands-ty@246.ne.jp
http://www.246.ne.jp/hands-ty/hands.html

社会講座「アジアを超える」

高25回 村松 伸さん

六月四日のLHRに理科第一回卒業生の村松伸氏を招き社会講座が開かれた。午後には、希望者たちが「大学で学び研究すること」という内容で特別授業を受けた。以下生徒の声(吉崎)。

▼氏の話し「七つの力(構想力・段取り力・忍耐力・表現力・解読力・対話力・反省力)」は、建築だての進歩であると考えられていることなどの話は、アジアにとつては淋しいことだと思った。▼「自分のやりたいことは何か」という自分への問いかけが大きくなった。大学に入ってからどれだけ自分で歩くことができるかということが大切だと分かった。また、学問することにおいて自分の師となる人物に出会うことも重要であると感じた。多くの人と出会うために自ら行動を起こしたい。▼大学はどのような場所なのか、何をすれば良いのか、何をすることができるといふ大きな意味をとらえることができた。自分から進んでいかないと成し遂げられない等人生についても深く考えさせられた。▼学ぶことは主体性の有無とかがわかる。自分の趣味にそった学問を発見し、好奇心をもつこと大切さが分かった。



▲村松伸先生の特別授業「大学で学び、研究すること」

プロフィール
一九五四年(昭和29年)袋井市生まれ。東大工学部建築学科から同大学院へ。92-93年ソウル大学建築学科客員研究員、96年ハーバード大学芸術学部客員研究員を務める。現在、東大生産技術研究所助手。東アジア建築史。工学博士。(著書)「アジアン・スタイル——17人の建築家——(筑摩書房)他

さんのピアノ伴奏、歌手たいらいさおさん、楠トシエさんの独唱で発表された。下阿多古小学校の児童の他に保護者や地域の人も大勢集まり、郷土の童謡詩人の作品を興味深く鑑賞、ほのぼのとした暖かい雰囲気の音楽会だった。

このコンサートに私が係わっている下阿多古地区の母親たちのコーラスグループ(わかあゆコーラス)が招かれてプログラムの最後に「ありがとう」を歌わせていただいた。その時以来誰いとうなく「坪井さんの童謡を歌おう」ということになり、地区の公民館まつりや市の芸術祭のステージでは、坪井さんの童謡を歌うよう心がけている。

私の手元に坪井さんから頂戴した童謡詩集「はしれ子馬よ」(第三十回日本童謡賞新人賞受賞作品)がある。この詩集を読むと坪井さんの詩作の原点が郷土下阿多古にあるような気がしてならない。

坪井さんは静岡新聞夕刊窓辺に「童謡は母さんが歌ってこそ童謡。子供たちに歌われてこそ童謡」と書いている。わかあゆコーラスは、これからも坪井さんの童謡を歌い続けることと想われる。(天竜市合唱連盟理事長・わかあゆコーラス指揮者)

- OB文庫
平成12年8月〜13年7月
- ▼福澤諭吉全集 全22巻
 - ▼西田幾太郎全集 全20巻
 - ▼田中正造全集 全20巻
 - ▼河上肇全集(1期) 全28巻
 - ▼河上肇全集(2期) 全28巻
 - ▼小泉信三全集 全28巻
 - ▼田中美知太郎全集 全26巻
 - ▼河上徹太郎著作集 全7巻
 - ▼桑原武夫集 全10巻
 - ▼竹内好全集 全17巻
 - ▼丸山真男全集 全17巻
 - ▼吉川幸次郎全集 全27巻
 - ▼水野 勝(高3回)
 - ▼東海道相模の旅 杉浦 弘(高13回)
 - ▼ピアノストと語る いい音ってなんだろう 村上輝久(中21回)
 - ▼もったなや 藤見紀雄(高9回)
 - ▼遊と行Ⅷ 石川博敏(中4回)
 - ▼宮城県の希少な野生動物 内藤俊彦(高10回)
 - ▼親の教え・師の教え 柴田和洋(元校長)
 - ▼一宮巡拝の旅上巻 木船賢一郎(中17回)
 - ▼東海王物語 田中亮三(中4回)
 - ▼熱血! 経済講義 挑戦する勇気が湧いてくる本 Sun Business 安富律征(高34回)
 - ▼実践IIR 自社株マーケ ティンク戦略 三ツ谷 誠(高33回)
 - ▼高橋喜久晴の詩と自筆年譜 高橋喜久晴(中17回)
 - ▼英国ウェールズ小さな町と田舎を歩く モア・ト ラベル 他約50冊 細井淳志郎(中14回)

童謡の心を歌い継ぐ 高7回 鈴木祥治(旧姓佐藤)

郷土の詩人 坪井 安さんを偲んで

平成十年三月六日、坪井安さん(高13回)の母校天竜市立下阿多古小学校で坪井さんをお迎えて童謡コンサートが開かれた。このコンサートのコンサートは下阿多古小学校当時の同級生が企画したものであった。当日は「はしれ子馬よ」にはじまり坪井さんの童謡十三曲が作曲家前田六郎



▲前列中央鈴木祥治さん 後列左坪井安さんとわかあゆコーラスのみなさん

重要であると感じた。多くの人と出会うために自ら行動を起こしたい。▼大学はどのような場所なのか、何をすれば良いのか、何をすることができるといふ大きな意味をとらえることができた。自分から進んでいかないと成し遂げられない等人生についても深く考えさせられた。▼学ぶことは主体性の有無とかがわかる。自分の趣味にそった学問を発見し、好奇心をもつこと大切さが分かった。

同窓生 歯科医師 (磐田地区)

松浦 久(高27回卒) 木村 譲一(高32回卒)
磐田市二之宮 ☎31-0418 竜洋町小中瀬 ☎66-8311

渡部真奈美(高35回卒) 渥美 哲昭(高36回卒)
磐田市大久保 ☎38-5515 磐田市国府台 ☎21-0888

同窓会名簿(平成12年発行)の同窓生歯科医師(磐田地区)の広告の中で、上記4名の先生の名前等が掲載されていませんでした。この紙面を借りて、追加掲載致します。

地域に密着した医療を目指します
内科・小児科 木佐森医院
院長 木佐森正樹(高25回)

〒438-0077 磐田市国府台55-1
TEL.0538-32-2555
一般及び寝たきり老人 往診応需

良いタネ・良い花・良い暮らし
東小島屋
八木 峯雄(高23回)
磐田市田町1328 ☎32-4641
Eメール wbs41686@mail.wbs.ne.jp

2年間の大学合格状況

(数字は過年度率を含む合格者延べ数)

国公立大	12年	13年	私立大	12年	13年
北海道	6	4	文教	7	4
室蘭工業	1	1	千葉工業	2	2
東北北	6	8	青山学院	15	7
秋田	1	1	大妻女子	5	1
筑波	2	4	学習院	4	3
群馬	3	1	北里	2	4
埼玉	5	3	杏林	2	3
千代田	3	8	慶応義塾	13	18
東京農工	3	3	國學院	7	5
東京大	8	5	駒澤	5	7
電気通信	4	2	芝浦工業	10	14
東京学芸	3	2	順天堂	2	1
東京外語	4	4	上智	3	5
東京工業	2	2	昭和女子	3	2
一橋	1	2	成城	4	4
横浜国立	7	8	専修	19	11
新潟	1	4	大東文化	2	4
富山	1	1	中央	19	24
金沢	7	5	津田塾	3	6
山梨	1	3	東海	3	5
信州	3	3	東京女子	7	10
静岡	20	12	東京造形	3	2
教大	8	14	東京電機	2	3
人理	2	1	東京農業	7	7
農工	1	4	東京理科	16	23
工情	15	8	東洋	6	5
工情	3	8	東邦	1	4
浜医	3	4	日本	27	22
医看	2	5	日本歯科	2	2
名古屋	11	12	日本女子	10	4
古屋工	2	2	法政	15	9
愛知教育	2	4	武蔵工業	9	7
岐阜	3	3	武蔵野美術	3	3
滋賀	2	2	明治	22	18
三重	5	10	立教	7	4
京都	2	7	早稲田	15	20
大阪	4	5	早稲田	15	20
神戸	5	2	神奈川	20	10
奈良女子	3	4	常葉学園	10	10
岡山	1	2	静岡文化芸術	10	10
広島	4	8	愛知学院	13	10
山口	1	2	愛知工業	2	3
徳島	1	2	愛知医科	2	2
高知	1	1	中京	17	8
佐賀	1	1	日本福祉	4	4
高崎	2	2	豊田工業	5	5
埼玉	1	1	南山	14	26
横市立	3	1	名城	21	15
静岡立	3	2	京都産業	1	2
国際	2	2	京都女子	8	3
食香	1	1	同志社	20	17
香葉	2	2	立命館	35	37
経	1	1	龍谷	9	20
名古	1	2	関西	14	7
愛知	2	2	近畿	14	7
岐阜	1	1	関西学院	21	6
岐阜	1	1	その他私立大	158	92
滋賀	1	1	私立大学合計	668	587
大阪	4	2	短期大学	12年	13年
大阪	4	2	国立短期大学	5	8
その他	53	5	国立短期大学	5	8
国立大	228	224	私立短期大学	4	12



平成13年度同窓会財政収支予算内訳書

●収入 平成13年4月1日～14年3月31日		
科目	金額	備考
同窓会入会金	4,010,000	平成13年3月卒業生 (10,000×401)
預金利息・配当金	91,543	
寄付金	200,000	卒業40周年寄付金 (高13回生)
雑収入	400,000	同窓会報告代等
前年度繰越金	5,708,457	
前年度前受金振替	▲4,010,000	
合計	6,400,000	
●支出		
科目	金額	備考
会務費	2,550,000	
会議費	300,000	役員会・評議員会会議費等
総会・慰霊祭費等	430,000	同窓会総会・慰霊祭費用等
支部総会・年次運営費等	1,200,000	支部総会祝儀・10年会補助等
慶弔費	300,000	転退職職員餞別・弔電等
事務費	250,000	通信費・事務費等
事務局費	70,000	人件費・交通費等
事業費	3,050,000	
はぐま学生会助成金	50,000	大学在学生の会への助成等
卒業記念品代	300,000	校章入り印鑑
会報発行費	2,100,000	同窓会報編集・印刷・郵送費等
教育振興費	250,000	東海大会等出場選手激励金等
名簿関係費	100,000	卒業生氏名の名簿入力費
諸費	250,000	ホームページ運営、上記以外の事業費
積立金支出	500,000	
別途積立金会計へ	500,000	
予備費	300,000	
予備費	300,000	
合計	6,400,000	

平成12年度同窓会財政収支内訳書

●収入 平成12年4月1日～13年3月31日		
科目	金額	備考
同窓会入会金	4,060,000	平成12年3月卒業生 (10,000×406)
預金利息・配当金	104,920	
寄付金	222,940	卒業40周年寄付金 (高12回生)
雑収入	436,966	同窓会報告代等 テレカ収入
前年度繰越金	5,604,548	
前年度前受金振替	▲4,060,000	
卒業生前受金	4,010,000	平成13年3月卒業生 (10,000×401)
合計	10,379,374	
●別途積立金会計		
1. 一般会計の定期預金	28,670,000	
2. 終身会費等の積立金	27,923,314	
3. 磐田信用金庫出資金	1,000,000	郵便局定期預金
4. 諸事業用予備金	822,599	1,000,000円
合計	¥58,415,913	
●支出		
科目	金額	備考
会務費	1,608,190	
会議費	213,802	役員会・評議員会会議費等
総会・慰霊祭費	370,979	同窓会総会・慰霊祭費等
支部総会・年次運営費等	521,300	支部総会祝儀・10年会補助等
慶弔費	220,710	転退職職員餞別・弔電等
事務費	216,839	通信費・事務費等
事務局費	64,560	人件費・交通費等
事業費	2,562,727	
はぐま学生会助成費	0	大学在学生の会への補助等
卒業記念品代	240,600	校章入り印鑑
会報発行費	1,916,127	同窓会報編集・印刷・郵送費等
教育振興費	217,000	東海大会等出場選手激励金等
名簿関係費	0	卒業生氏名の名簿入力費
諸費	189,000	ホームページ運営、上記以外の事業費
積立金支出	500,000	
別途積立金会計へ	500,000	
予備費	0	
繰越金	5,708,457	
合計	10,379,374	

事務局より

▼平成12年度末の人事異動で、油井完爾校長がご退職され、後任として静岡県教育委員会文化課から、内山賢二校長が着任いたしました。また、川合郁三郎教頭がご退職され、後任教頭として、鈴木重男先生が湖西高校から、大石弘子事務局長が転任され、八木憲事務局長が着任されました。

▼2年間、校内幹事の責任者として事務局の仕事をお願いしてきた高校11回卒の大場駿二先生と、保健体育の安達敬子先生がご退職されました。他の校内幹事の異動では、松村典子先生(高23)が袋井高校へ、松下和弘先生(高33)が静岡県総合教育センターへ転出されました。

▼新たに国語の鈴木智子先生(高23)と英語の永田淳先生(高27)をお迎えしました。

▼生徒の教育活動では、陸上部の木下剛君(2年)がハンガリーで行われた世界ユース陸上大会の日本代表として出場し、第三位となりました。

平成12年度会務報告

- 4/7 母校入学式(テレカ販売)
- 4/15 第2回建設準備専門委員会小委員会、尾崎基金に21,000円寄付
- 5/11 会計監査、役員会、役員と校内幹事懇談会
- 5/14 卒業50周年記念行事(高校3回生)母校に20万円寄付
- 5/17 役員選考委員会、以後6/23、3/22に実施
- 5/27 建設準備専門委員会
- 6/3 総会当番激励会、役員会 以後6/20、7/3、9/17、10/28、1/27に実施
- 6/17 同窓会評議員会
- 6/28 校舎移転に関する要望書を県教育長に提出
- 7/20 同窓会顧問会
- 8/2 80周年記念事業検討委員会
- 8/5 臨時評議員会
- 8/20 同窓会慰霊祭(高校22回生担当) 第74回同窓会総会(高校31回生担当)
- 9/9 関西支部総会
- 10/5 静岡支部総会
- 10/20 同窓会だより第22号発行
- 10/28 総会当番引継会議
- 11/11 関東支部総会

- 11/21 同窓会名簿2000年版発行
- 11/25 東海支部総会
- 2/11 豊田支部総会
- 2/28 同窓会入会式(高校53回生)
- 3/1 高校53回卒業式(会員名簿販売)
- 3/16 80周年記念事業準備委員会

平成13年度各種当番年次

- 卒業10周年 高校42回生(新年次委員選出)
- 卒業20周年 高校32回生(総会担当)
- 卒業30周年 高校23回生(慰霊祭担当)
- 卒業40周年 高校13回生(同窓会資金援助)
- 卒業50周年 高校4回生(母校に記念品贈呈)

校内幹事役割分担

総括	藤原・伊藤・山本・松本・佐川	はぐま会館	伊藤・藤原・兼子
役員会	藤原・伊藤・山本・鈴木孝・佐川・田中	80周年準備	三宅・磯部・藤原・伊藤・田中
庶務	藤原・兼子・澤井	同窓会だより	大塚・吉崎・鈴木智
会計	永田・大沢	ホームページ	大沢・本多
名簿	田中・磯部	資料リスト	本多・三宅・駒形
慶弔	田中・磯部・三宅	はぐま学生会	駒形・伊藤

同窓生は人材の宝庫です。事業活動や求人場として広告欄のご活用を!!

▼平成13年度の校内幹事の役割分担は別表のとおりです。関係する内容で問い合わせることがあります。

▼平成13年度の校内幹事の役割分担は別表のとおりです。関係する内容で問い合わせることがあります。

▼平成13年度の校内幹事の役割分担は別表のとおりです。関係する内容で問い合わせることがあります。

▼全国高校総体へは、陸上部から、8000米へ石田達人君(3年)と棒高跳びに木下剛君(2年)が、出場。剣道部では、小林宏輔君(2年)が剣道部創部以来初めて出場することができました。

▼文化部では、弦楽合奏部と将棋部・生物部が福岡県で行われた高文連全国大会に出場し活躍しました。

▼生徒会も来年にせまった80周年行事への対応に頑張っていると共に生徒の進路結果についても相変わらず良好な状態を継続しており、文字どおり文武両道を実践すべく活発な活動を行っております。

▼平成13年度の校内幹事の役割分担は別表のとおりです。関係する内容で問い合わせることがあります。



猛暑と渇水になやまされた夏も、総会の頃にはやわらぎ、各行事も盛會に終りました。年次当番諸兄に多謝。今回も編集委員の同窓会の発展に寄与する熱い思いが編集会議の出会いの中で実を結びました。読者諸先輩も、紙面に登場する会員の玉稿に、青春の感動を再現いただければ幸いです。

鈴木美智子(高8)、櫻井孝順(高17)、磯部由紀子(高10)、後藤仁子(高19)、谷口智子(高21)、鈴木富士子(高22)、明神敬子(高22)、山本達男(高8)、藤原靖久(高15)、鈴木智子(高23)、吉崎久子(高25)、大塚義郎(高27)

処方せん受付 マイクロダイエット

国府台薬局
ファミリー薬局(二之宮)

磐田市国府台94-3 TEL 35-2175

鈴木麻里奈(高38回)

美しい水環境をクリエイトする

BANNAN

磐南浄化槽(株)

高34回 木戸智弘

磐田市下岡田358-2 ☎36-0051 FAX 37-6622

祝 第75回同窓会総会

空調 衛生設備 設計施工

有限会社 **横井産業**

(高31回 横井 修)